

●編集 公益財団法人まちみらい千代田
〒101-0054 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
TEL3233-7555(代) FAX3233-7557
https://www.mm-chiyoda.or.jp

f まちみらい千代田公式フェイスブック
https://www.facebook.com/MMChiyoda

🐦 まちみらい千代田公式ツイッター
https://twitter.com/MMChiyoda

募集 自主的なまちづくり活動を応援する「千代田まちづくりサポート」応募相談受付中

千代田まちづくりサポート(まちサポ)は、千代田区を元気ある、住み良い魅力的なまちにしようと市民レベルでがんばっているまちづくり活動や、これから始めようとするまちづくり活動を支援しています。

現在第20回の活動を募集しています。応募にあたっては、まちみらい千代田ウェブサイト(右記二次元コード)に掲載している「応募の手引き」をご覧ください。

■問合せ 協働まちづくり・総務グループ ☎3233-7556

※新型コロナウイルスの影響で延期・中止する場合があります。



イベント ちよだいちばのイベント情報

6月月間ご当地まつり

海の幸・山の幸の宝庫 新潟県糸魚川市

6月1日(月)～6月26日(金)まで

新潟県糸魚川市は、新潟県の最西端に位置し、中部山岳国立公園をはじめとする多くの国立・自然公園を有しており、海岸・山岳・渓谷・温泉など豊かな自然に恵まれています。また、森林資源やヒスイ・石灰石等の鉱物資源や水資源などが豊富で、「石のまち」とも呼ばれています。

特産品は、甘えびやベニズワイガニ・越の丸茄子・笹寿司などが知られていますが、実は地元ではあんこう祭が開かれるほど、あんこうの食文化が根付いています。

かまぼこを食べやすくしたかまぼこメンチ・ホテルイカの素干し・ニギス(メギス)の干物・糸魚川近海で取れた鮮魚の昆布メなど、バラエティに富んだ海の幸の加工品が多数そろいます。どうぞお楽しみに。

■問合せ ちよだいちば

(千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア1階)

☎&FAX 5577-3846 ※午前中の電話対応はできません。



事業概要・スケジュール

◆助成対象

地域に元気をもたらす、コミュニティの活性化に貢献する活動
現在・将来にわたって住みよい魅力的な都市環境づくりに貢献する活動 など

◆助成部門(助成額)

はじめて部門(一律5万円) 始めたばかりのまちづくり活動に対する助成
一般部門(5～50万円) 継続して自立を目指すまちづくり活動に対する助成
普請部門(最大500万円) 空き室等を改修して活用するまちづくり活動に対する助成

◆応募資格

千代田のまちづくりに関する活動をする3人以上のグループ
詳細については「応募の手引き」をご覧ください。



応募相談(必須)

5月11日(月)～29日(金)

応募にあたっての質問・相談を受け付けています。
場所:公益財団法人まちみらい千代田 窓口
時間:要電話予約

応募受付

5月18日(月)～6月19日(金)

所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、メールにてご提出ください。
提出先:machisapo@mm-chiyoda.or.jp

公開審査会

7月19日(日)9:00～17:00(予定)

応募内容の発表後に助成の可否・助成額を決定します。なお、はじめて部門は書類審査で助成の可否を決定します。
場所:ちよだプラットフォームスクウェア5階★どなたでも参加できます。

助成金交付

8月上旬(予定)



かまぼこメンチ

お酒のつまみや
ご飯のお供にも
ぴったりです!



ニギス(メギス)の干物

連載 がんばる中小企業応援リレーコラム

第5回 中小企業の「知的資産経営」

知的資産経営とは

知的資産経営とは、「目に見えない強みを有効に組み合わせることで収益につなげる経営」のことです。「目に見えない強み」とは、数値化が難しく、当事者が強みと認識できていないことがあります。また、「有効に組み合わせる」とは、例えば、個人に属しているノウハウを組織で共有化することや、社外との良好な関係を築くことなどです。

知的資産経営の進め方

知的資産経営へ取り組むポイントは、以下の3点です。

- ① 自社の強みの洗い出し
- ② 強みを強化するための具体策立案
- ③ PDCAサイクルによる具体策の進捗確認



ちよだ診断士会 中小企業診断士 土田 哲

強みを洗い出すための、3つの分類

- ・人的資産(従業員が退職時に組織から消えるもの)
- ・構造資産(従業員が退職しても組織に残るもの)
- ・関係資産(企業外と組織との関係性)

人的資産を構造資産に変えることや、関係資産を構築することが、強みをさらに強化するための具体策の目的です。その具体策をPDCAサイクルで管理することで、知的資産経営を実現します。

本コラムを参考にビジネスモデルの強化を図ることで、新型コロナウイルス感染症という災禍の後の、速やかな事業回復を期待します。

※リレーコラムのバックナンバーはまちみらい千代田ウェブサイト(右記二次元コード)で公開しています。



マンション管理に関する書籍貸出中(無料)
問 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

まちみらい千代田では管理組合運営、修繕、建替え、マンション防災などマンションに関するさまざまな分野の書籍を所蔵しています。所蔵書籍のリストは、まちみらい千代田のウェブサイト上で公開しています。



マンション相談窓口開設中(無料)
問 住宅まちづくりグループ ☎3233-3223

時 月曜日～金曜日(土日祝を除く)
午前9時～午後5時(受付は午後4時まで)
場 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア4階
対 千代田区内のマンション居住者および所有者
予 応相談(個人情報公開されることはありません)

中小企業向けビジネス法律相談随時受付中(無料)
問 産業まちづくりグループ ☎3233-7558

時 応相談
(お問い合わせからおおむね1週間前後)
場 千代田区神田錦町3-21
ちよだプラットフォームスクウェア
申 電話にて予約状況をご確認ください。
相談内容は、ビジネス相談に限ります。



コラム

マンション
よもやま
話

新型コロナウイルス感染拡大防止と管理組合のデジタル化

マンション管理士 飯田太郎

新型コロナウイルス感染拡大の影響がさまざまところに出ています。管理組合もその一つで、これからの総会シーズンをどう乗り切るかは重大な問題です。予定どおり総会を開催する場合は、感染を避けるため会場の換気や席の配置等を考慮し、議決権行使や委任状による出席も可能なことを周知して、参加人数を減らす工夫が必要です。感染防止を理由に総会を延期することも可能なため、組合運営に支障がなければ延期も選択肢の一つです。

しかし、理事会は日常生活に関わる問題を話し合うことが多く、緊急に協議を要することもあり、電話やメール、ファクス等で意見交換を行うことも多くなるでしょう。

新型コロナウイルス感染対策として、在宅勤務やテレワークを導入している企業等も増えていますが、これを機にマンションにおいても、

テレビ会議による理事会開催を検討することも考えられます。(インターネットでテレビ会議やウェブ会議と検索すると、いろいろな情報が入手可能です。スマートフォンやパソコンがあれば機器の購入が不要な場合や無料体験ができる場合もあります。)

なお、総会については標準管理規約で「電磁的方法が可能な場合」を選択できますが、規約改正のほかにも煩雑な手続きが必要なため、現在のところ採用している組合は少ないようです。しかし大きな流れとして、デジタル化が進むことは間違いありません。今後のことを考え、電磁的方法等について勉強することも有意義だと思います。



報告

第12回千代田ビジネス大賞

表彰企業紹介



千代田区長賞

株式会社ドゥファイン

代表取締役 ^{おんだ あきこ} 恩田 昭子 氏

株式会社ドゥファインは、神保町と秋田にコールセンターを有し、電話やメールに関する業務受託、社員研修などを行っています。今年6月には創立30周年を迎えます。

今回の受賞で高く評価された「電話の接客力診断」は、「電話での接客力の良否を可視化できないか」というお客さまの要望に応えるために開発しました。

電話は、対応の品質が見えにくく、生産性も個人技に依存しているのが実態です。弊社では、「聞きだす力」「説明力」「営業力」、さらには「好感度」などの観点で評価します。顧客の満足度を点数で示すため、経営層にも一目瞭然です。経営者の皆さんは、ぜひご自分の会社に電話をかけて「自社のCS力を採点」してみてください。「商品が売れない理由がここにあったのか」と気付かれるかもしれません。経験則から、全社の平均で65点以上をとれる会社はそう多くないのが実態です。

強みと弱みが明解になる診断を実施した後、弱みを克服する研修カリキュラムによって、確かな変化をもたらすのが当社の研修事業の特徴です。聞き方や説明の仕方が変われば、おのずと対面の接客力も高まるのです。

今後は、コールセンターで培った営業ノウハウと、受託業務の改善ノウハウとを連携させた「省力化コンサルサービス」を開発し、ビジネス社会に貢献していく考えです。今回の受賞を励みに、経営者・社員一同、これまで同様「品質重視の姿勢」を貫き、新サービスの創出にまい進していきます。



株式会社ドゥファイン
☎5577-1181
🌐https://www.dofine.co.jp

東京商工会議所千代田支部会長賞

エム・シー通商株式会社

代表取締役 ^{うちだ さとし} 内田 敏 氏

エム・シー通商株式会社は、創業以来OAサプライのリサイクルを通じ、環境保護と経費削減という大きなテーマに挑戦し続けてきました。

平成8年には、トナーカートリッジ再生において、経済産業省から業界で唯一の「特定新規事業者」に認定されました。以来、再生技術の向上、開発に力を注ぐとともに、技術者出張サービスを取り入れるなど、サポート面での体制を充実させ、安心して使用できるリサイクルトナーの提供にまい進してきました。

一方で、メーカーとして独自開発したトナー「プレミアムシリーズ」も好評をいただいています。非常に高い品質を維持しながらコスト削減を実現した、当社の真骨頂ともいえるオリジナル商品です。選ばれた熟練スタッフたちの努力と、トナーや部品のグレードアップにより、不良率を限りなくゼロに近づけた、異次元の再生商品が誕生しました。

また平成30年には新規事業として、

廃ガラスを原材料とする多孔質ガラス発泡材「ポーラスα」(特許製品)の開発に着手しました。これにより水質

浄化・脱臭・汚泥処理にかかるコストの飛躍的な削減を目指しています。

創業当時から「リサイクルで未来を創造する」をビジョンに掲げ、事業展開してきました。

今年で創業から39年目となりますが、振り返ると、社員をはじめ「人」に恵まれ、支えられてきたことをしみじみと思います。縁に導かれて出会い、関わりあった皆さんへ感謝をするとともに、なお一層、地域に貢献し、共に成長していける企業でありたいと決意を新たにしました。



エム・シー通商株式会社
☎3865-0311
🌐http://www.recycletoner.co.jp

広

答える時間 減らしませんか？

何度も
同じ質問ばかり!

その場で
検索!

スキルレベル
に合った回答

クラウド型 QAシステム
BPUSS[®]
で解決!

特許取得 特許第 6664760 号

📞 お問い合わせは
📧 epion@dofine.co.jp
🏢 株式会社ドゥファイン

「BPUSS」特設ホームページで
詳しく紹介しています
担当:佐々木/日俣(ひまた)

🌐 <https://pub.bpuss.com/>

経済産業省特定新規事業認定56号
エム・シー通商株式会社

業界唯一の経済産業省認定企業です

リサイクルで未来を創造する

エム・シー通商(株)は多くのお客様の信頼に支えられ、
OAサプライのリサイクルを通じて「環境保護」と
企業の「経費削減」という大きなテーマに挑戦し続けています。

http://www.recycletoner.co.jp

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目1番17号 鈴与日本橋ビル TEL 03-3865-0311 (代) FAX 03-3865-0310

エム・シー通商株式会社は、
SDGs(持続可能な開発目標)の
達成に貢献しています。

